

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 8 月 4 日 (2011.8.4)

【公開番号】特開 2009-300906 (P2009-300906A)

【公開日】平成 21 年 12 月 24 日 (2009.12.24)

【年通号数】公開・登録公報 2009-051

【出願番号】特願 2008-157498 (P2008-157498)

【国際特許分類】

G 0 3 G 9/08 (2006.01)

G 0 3 G 9/097 (2006.01)

G 0 3 G 9/087 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 9/08 3 7 2

G 0 3 G 9/08 3 4 4

G 0 3 G 9/08 3 6 5

G 0 3 G 9/08 3 8 4

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 6 月 17 日 (2011.6.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

結着樹脂、着色剤、離型剤を少なくとも含有するトナー粒子と、少なくとも脂肪酸金属塩とを有するトナーにおいて、

該トナーは、個数平均粒径 (D_1) を D_t (μm)、該トナー粒子中の、 D_t の $2/3$ 以下の粒径の粒子数を P (個数%)、該脂肪酸金属塩の体積基準のメジアン径 (D_{50}) を D_s 、該トナーに対する該脂肪酸金属塩の添加量を V (質量%) としたときに、下記式 (1) 乃至 (5) を満たすことを特徴とするトナー。

$4.0 \leq D_t \leq 8.5$ (1)

$0.10 \leq D_s \leq 0.65$ (2)

$5.0 \leq P \leq 25.0$ (3)

$8.0 \leq D_t / D_s \leq 40.0$ (4)

$0.0005 \leq V / P \leq 0.0500$ (5)

【請求項 2】

前記 D_t が $4.5 \mu m$ 以上 $7.0 \mu m$ 以下であることを特徴とする請求項 1 に記載のトナー。

【請求項 3】

前記 V と P の比 V / P が、下記式 (4) を満たすことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のトナー。

$0.0025 \leq V / P \leq 0.0250$ (6)

【請求項 4】

前記トナーは、スルホン酸基、スルホン酸塩基又はスルホン酸エステル基を有する重合体又は共重合体をさらに含有することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載のトナー。

【請求項 5】

前記脂肪酸金属塩が、炭素数が 12 以上 22 以下の脂肪酸の金属塩であることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載のトナー。

【請求項 6】

前記脂肪酸金属塩が、ステアリン酸亜鉛またはステアリン酸カルシウムことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載のトナー。